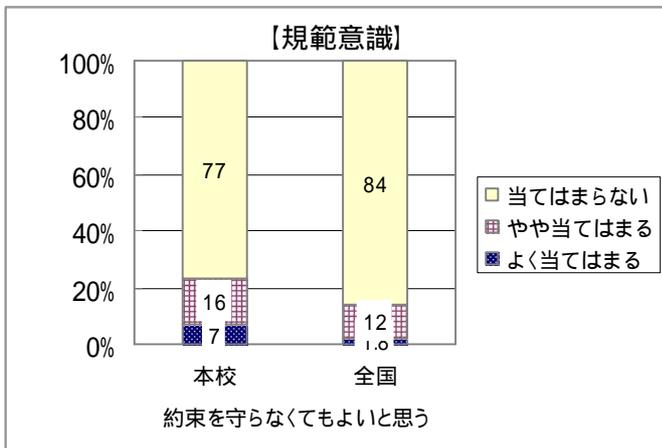
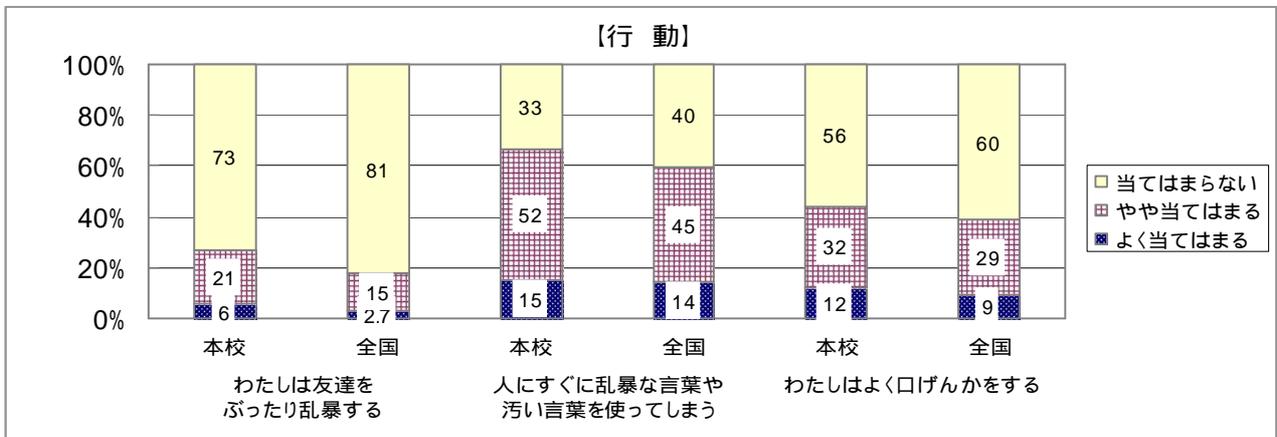
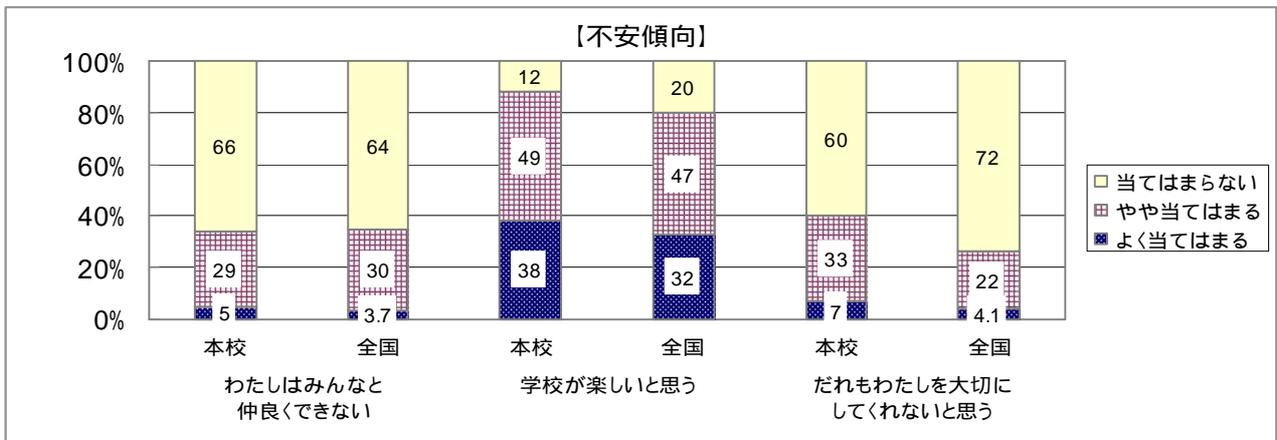
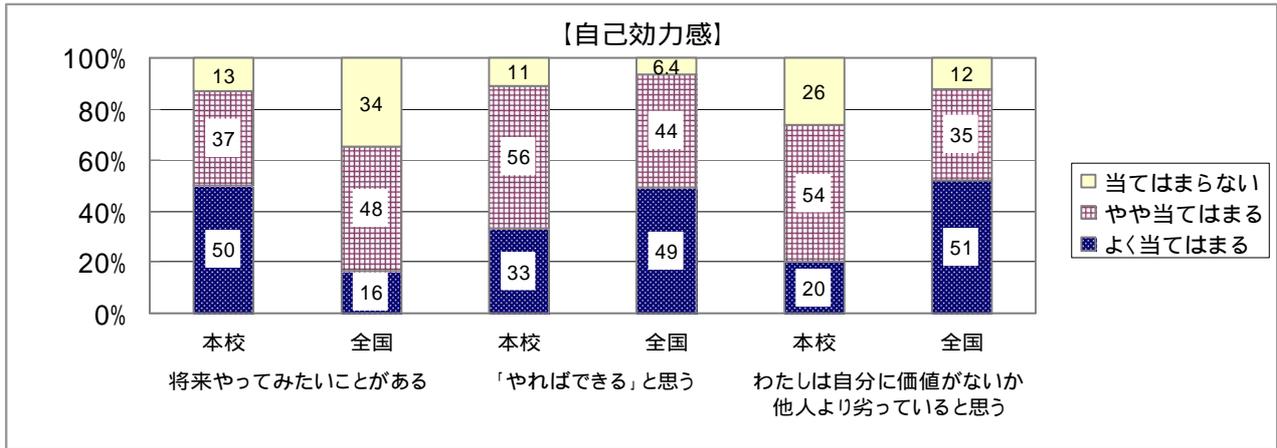


【資料1】



【資料2】

学校適応感アンケート

私は、高等学校の生活を順調にはじめるには何が必要であるかを研究している者です。新しい環境にどのようになじんで行くのかは人によって異なります。このアンケートはそれをタイプに分けて、時間による変化を考えるために行うものです。名簿番号を聞きますが、これは今回（4月）と次回（9月）のアンケートの結果をつなげるためのものです。この調査用紙はコンピュータで処理され、シュレッダーにかけられます。名簿番号を使って問い合わせをしたり、個人の記入内容を問題にしたりすることはありません。もちろん、成績に係ることはありません。周り相談せずありのままに答えてください。

またこの研究を進めることで高等学校の受け入れ体制に生かすこともできると考えています。どうかご協力をお願いいたします。

4月・9月のアンケートの結果をつなげるために現在の名簿番号を教えてください。（ ）

性別を教えてください。 1)女 2)男

質問 最近1ヶ月のうちの学校生活を振り返って、次のことがらはあなた自身どの程度当てはまりますか。「非常によく当てはまる」から「全く当てはまらない」までのうちから、1つ選んで 印をつけてください。【資料2】

	非常に当てはまる	かなり当てはまる	やや当てはまる	やや当てはまらない	全く当てはまらない
1 私はこの学校の先生の言うことが、納得できる	5	4	3	2	1
2 私は目が合うなどのちょっとしたきっかけから親しくなることがある	5	4	3	2	1
3 私には先生が熱心に指導しているように見える	5	4	3	2	1
4 私は同じクラスの人の内声を掛ける人を意識して選らんでいる	5	4	3	2	1
5 今までとは全く違う人間関係をつくれるので楽しみである	5	4	3	2	1
6 私はこの学校の先生に信頼感を感じる	5	4	3	2	1
7 私は新しい友達と将来のことや夢などについて話をする	5	4	3	2	1
8 私は友達の数それほど多くない	5	4	3	2	1
9 私は同じクラスの人に話し掛けられてもどういう言い方で答えればよいか迷うときが多い	5	4	3	2	1
10 私には通学が予想よりも大変に感じている	5	4	3	2	1
11 私は出された宿題は全部やっている	5	4	3	2	1
12 私は同じ係になった人と友達になりたいと思ひ話し掛けている	5	4	3	2	1
13 私は新たにとても親しい友達ができている	5	4	3	2	1
14 先生にいつも、自然にあいさつをすることができる	5	4	3	2	1
15 私の将来の夢のためにやらなければならないことがはっきりしている	5	4	3	2	1
16 私は先生に説明された頭髪や制服等の決まりを守っていける	5	4	3	2	1

	非常に当てはまる	かなり当てはまる	やや当てはまる	やや当てはまらない	全く当てはまらない
17 この学校の先生のうち、顔と名前が分かる先生の数が増えている	5	4	3	2	1
18 私は黒板に書かれた内容をノートにきちんと写している	5	4	3	2	1
19 私は新しい友達と校内のできごとについてよく話している	5	4	3	2	1
20 私は周り人たちに話題を合わせていける	5	4	3	2	1
21 私には楽しみにしている学校行事がある	5	4	3	2	1
22 私は授業を聞いていても分からないことがよくある	5	4	3	2	1
23 私は友達に自分の成績のことを相談できる	5	4	3	2	1
24 私は友達というよりも一人でいる方が気持ちが落ち着く	5	4	3	2	1
25 教室の近くの席の人が私に話し掛けてくれる	5	4	3	2	1
26 私には部活動の見学と一緒にいく友達がいます	5	4	3	2	1
* 9月実施時は、質問 26 は項目を削除して実施する					
27 私は無理をして相性の合わない人とは話さない	5	4	3	2	1
28 私は悪い成績を取れば進級できないことがあることを知っている	5	4	3	2	1
29 私の新しい友達と通学経路を話題にしている	5	4	3	2	1
30 私は新しい友達とテレビの番組についてよく話をする	5	4	3	2	1
31 私は新しい友達と自分が困ったことについて話をする	5	4	3	2	1
32 私は部活動やホームルームや行事を怠げないで真面目にやっている	5	4	3	2	1
33 私はこの学校の部活動に誘われれば参加したい	5	4	3	2	1
* 既に部活動に参加している人は、「もしあなたが部活動に参加していないとして、入部を誘われたとすればどうしたいと思うか」と考えて教えてください。					
34 私はこの学校を卒業したらどのような進路の可能性があるか知っている	5	4	3	2	1
35 私はこの学校でやっていけるか不安である	5	4	3	2	1
36 私は先生に説明された授業のマナーを守っている	5	4	3	2	1
37 私は部活動やホームルームや行事に楽しさを感じる	5	4	3	2	1
38 私は1時間の授業の内容が多くて集中できない	5	4	3	2	1
* 「新しい友達」は、高校に入学してから知り合った友達のことと考えてください。					
ご協力ありがとうございました。このアンケートの結果を知りたい人は、下記の連絡先へお知らせください。					

またこのアンケートについて気が付いたこと、感想意見などありましたら何でもよいので書いてください。連絡先：

家庭基礎では1学期にグループワークによる授業を計画しています。このアンケートは授業プログラムの効果を見るために行うものです。名簿番号・氏名を聞きますが、これは今回（4月）とプログラム終了後（6月）のアンケートの時間経過の変化を見るためのものです。したがって、この回答について問い合わせをしたり、個人の記入内容を問題にしたりすることはありません。もちろん、成績に関係することはありません。この調査用紙はコンピュータで処理され、シレッダーにかけられます。周りと相談せずにありのままに教えてください。どうかご協力をお願いいたします。

あなたの名簿番号、氏名を教えてください。 番 氏名()
以下の質問に教えてください。

【資料3】

質問 この数週間で、あなたの状態はどのあたりにあるか、該当する線上に をつけてください。

	1	2	3	4	5	
1 他人の目を見て会話をしている	1	2	3	4	5	人の目を見られず伏目がちであった
2 状況にあった話しや会話をしていた	1	2	3	4	5	不適切な話や行動があった
3 自身のある態度であった	1	2	3	4	5	おどおどして不安げであった
4 人の話に関心をもって聞いていた	1	2	3	4	5	人の話に関心がもてなかった
5 表情が豊かで明るかった	1	2	3	4	5	暗く硬い表情であった
6 心を開いてみんなと接していた	1	2	3	4	5	人と距離を置いていた

【資料4】

質問 次の特徴のおのおのについて、あなた自身にどの程度当てはまるかを教えてください。各項目ごとに回答欄の該当する番号に、印を一つずつ付けてください。他からどう見られているかではなく、あなたが、あなた自身をどのように思っているかをありのままに教えてください。

	5	4	3	2	1
1 少なくとも人並みには価値のある人間である	5	4	3	2	1
2 いろいろなよい素質をもっている	5	4	3	2	1
3 敗北者だと思ふことがよくある*	5	4	3	2	1
4 物事を人並みには、うまくやれる	5	4	3	2	1
5 自分には、自慢できることがあまりない*	5	4	3	2	1
6 自分に対して肯定的である	5	4	3	2	1
7 だいたいにおいて、自分に満足している	5	4	3	2	1
8 もっと自分自身を尊敬できるようになりたい*	5	4	3	2	1
9 自分は全くだめな人間だと思うことがある*	5	4	3	2	1

あてはまる
あてはまる
あてはまる
あてはまる
あてはまる
あてはまる
あてはまる
あてはまる
あてはまる

10 何かにつけて、自分は役に立たない人間だと思う* 5...4...3...2...1

* 印の項目は逆転項目なので、点数を逆転させて合計得点を算出する。配付時は*を削除しておく。

【資料5】

質問 職の選択について、次のような15項目の意見があります。それぞれについて、(ア)(イ)(ウ)の三つのうち、最も自分の気持ちに当てはまるものの記号を一つ選び、をつけてください。すべての意見の組みについて答えてください。

	スコア
1 (ア) 職業の選択や決定は、自分から進んでする	2
(イ) 職業の選択や決定は、できるだけ自分でするつもりである	1
(ウ) 職業の選択や決定は、誰か他の人(親や先生など)にしてもらいたい	0
2 (ア) 志望職業につけるかどうかは、そのときの運による	0
(イ) 志望職業につくためには、できるだけ計画を立てることが大切である	1
(ウ) 志望職業につくためには、計画を立て、準備することが大切である	2
3 (ア) 最近、将来の職業や就職のことが、とても気になっている	2
(イ) 最近、将来の職業や就職のことが、少し気になっている	1
(ウ) 最近、将来の職業や就職のことは、あまり気にならない	0
4 (ア) 将来の職業や就職先は、だれか他の人(親や先生など)に決めてもらいたい	0
(イ) 将来の職業や就職先は、できるだけ自分で考えて決めたい	1
(ウ) 将来の職業や就職先は、自分でよく考えて決める	2
5 (ア) 志望している職業は、よく考えたうえなのでこれから先も変わらない	2
(イ) 志望している職業も、その時になれば変わるだろう	1
(ウ) 志望している職業はない	0
6 (ア) どんな種類の職業や産業があるのか、あまり関心がない	0
(イ) どんな種類の職業や産業があるのか、少し関心がない	1
(ウ) どんな種類の職業や産業があるのか、とても関心がある	2
7 (ア) 志望職業の内容や就職方法などは、自分で調べる	2
(イ) 志望職業の内容や就職方法などは、できるかぎり自分で調べる	1
(ウ) 志望職業の内容や就職方法などは、先生や親などに調べてもらいたい	0
8 (ア) 志望職業は、まだ決まっていない	0
(イ) 志望職業は、前から決まっているが、そのための努力はしていない	1
(ウ) 志望職業は、前から決まっており、現在もそれに向かって努力している	2
9 (ア) 何のために職業に就いて働くのか、真剣に考えたことがある	2
(イ) 何のために職業に就いて働くのか、少しは考えたことがある	1
(ウ) 何のために職業に就いて働くのか、あまり考えたことがない	0

10 (ア) 将来の職業は、自分一人の責任をもって決められない	0
(イ) 将来の職業は、できるかぎり自分で責任をもって決めたい	1
(ウ) 将来の職業は、自分で責任をもって決める	2
11 (ア) 自分が将来どんな職業に就くのか、見当がつかない	0
(イ) 自分が将来どんな職業に就くのか、少しは見当がつく	1
(ウ) 自分が将来どんな職業に就くのか、大体見当がつく	2
12 (ア) どんな職業を選ぶかは、自分にとってたいした問題でない	0
(イ) どんな職業を選ぶかは、自分にとって少しは問題である	1
(ウ) どんな職業を選ぶかは、自分にとって重要な問題である	2
13 (ア) 職業に就いてからでも、ある程度は親や先生に迷惑をかけると思う	0
(イ) 職業に就いたら、できるだけ親や先生に迷惑をかけないつもりである	1
(ウ) 職業に就いたら、親や先生に決して迷惑をかけない	2
14 (ア) 志望職業に就くための道筋が、大体わかっている	2
(イ) 志望職業に就くための道筋が、少しはわかっている	1
(ウ) 志望職業は、いまのところない	0
15 (ア) 自分を生かせる職業について、とても知りたい	2
(イ) 自分を生かせる職業について、少しは知りたい	1
(ウ) 自分を生かせる職業について、知りたいとは思わない	0

お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。質問、意見、感想などありましたら、ご記入ください。

生徒にはスコアを消して配付。

1・4・7・10・13 職業的進路自律度 (OCM) 高校生平均男子 6.51, 女子 5.90), 5・8・11・14 職業的進路計画度 (OCP 高校生平均男子 4.45, 女子 4.75), 3・6・9・12・15 職業的進路関心度 (OCC) 高校生平均男子 6.56, 女子 6.53) 職業的進路成熟 (高校生平均 17.52, 女子 17.19)

高等学校新入生用適応感尺度（AEFS）について【資料6】

高等学校新入生用適応感尺度は高校新入生の学校環境に対する内的適応の程度を知るために開発した尺度（以下4月実施時の尺度得点をAEFS4，9月実施時の尺度得点をAEFS9と表記する）である。入学初期の高校生における妥当性が確認されている。

各項目の得点は、「非常によく当てはまる」、「すこし当てはまる」、「どちらでもない」、「あまり当てはまらない」、「まったく当てはまらない」に対して順に5点 - 1点を与える間隔尺度を割り当てた、リッカート法による尺度である（資料1）。ただし、表中「d」を付した項目については、1を5点、2を4点と、得点を逆転して換算し、質問項目はランダムに配置してある。高等学校新入生用適応感尺度（AEFS4・AEFS9）は、適応感が高いほど高い得点をもつことになる。また、「不安」下位尺度は不安が強いほど得点は低くなることになる。

1 高等学校新入生用適応感尺度（AEFS4）について（資料7）

高校生から採集された項目をカテゴライズし、予備調査を経た後に因子分析によって項目を選択している。因子負荷量の多い順に命名した下位尺度は、「仲間づくり《6》」、「仲間との距離《5》」、「教師からの規則《5》」、「教師への信頼《3》」、「特別活動への態度《3》」、「不安《3》」、「未来《2》」であった（《 》内の数は各下位尺度を構成している項目数である）。AEFS4の得点は、下位尺度得点を合計することで得られる。AEFS4の下位尺度得点は、下位尺度に採用した項目の得点をそれぞれ合計し、項目数で割った得点を下位尺度得点とする。したがってAEFS4の最高得点は35，最低得点は7点となる。

集団比較の水準で、内的基準（入学時満足感，移行条件，進路意識）においても，外的基準（学校間差，1学期末考査の成績）においても妥当性が確認されている。

2 高等学校新入生用適応感尺度（AEFS9）について（資料8）

教師の適応判定を指標として9月の適応感をより高い妥当性をもって測定するために質問項目を再構成したものが9月の高等学校新入生用適応感尺度（以下AEFS9と表記する）である。因子分析により明快な因子構造をもった4下位尺度を採用した。また，集団比較の次元で内的基準（始業式の登校意欲，現在の主観的体調）においても外的基準（欠席，遅刻）においても弁別性が確認されている。

因子負荷量の多い順に命名した下位尺度は、「関係づくり《7》」、「教師への信頼9《3》」、「特別活動への態度《4》」、「教師からの規則9《4》」（《 》内の数は各下位尺度を構成している項目数である）。AEFS9は、下位尺度得点を合計することで得られる。AEFS9の下位尺度得点は、38項目の質問のうち、下位尺度に採用した項目の得点をそれぞれ合計し、項目数で割った得点とする。したがってAEFS9の最高得点は20，最低得点は4点となる。

資料7 AEFS 4 を構成する下位尺度項目の記述統計】

因子名	N=842	平均値	標準偏差
仲間づくり	質問 7 私は新しい友達と将来のことや夢などについて話をする。	2.66	1.06
	質問 19 私は新しい友達と校内のできごとについてよく話をしている。	3.51	1.02
	質問 23 私は友達に自分の成績のことを相談できる。	3.11	1.02
	質問 29 私の新しい友達と通学経路を話題にしている。	2.86	1.09
	質問 30 私は新しい友達とテレビの番組についてよく話をする。	2.97	1.06
	質問 31 私は新しい友達と自分が困ったことについて話をする。	2.97	1.06
仲間との距離	質問 8d 私は友達の数それほど多くない。	3.14	0.96
	質問 9d 私は同じクラスの人に話しかけられてもどういふ言い方で答えればよいか迷う時が多い。	3.38	1.15
	質問 20 私は周りの人たちに話題を合わせていける。	3.55	0.90
	質問 24d 私は友達といふよりも一人である方が気持ちが落ち着く。	3.37	1.13
	質問 25 教室の近くの席の人が私に話しかけてくれる。	4.00	0.92
教師からの規則	質問 11 私は出された宿題は全部やっている。	3.78	1.02
	質問 16 私は先生に説明された髪型や服装等の決まりを守っていける。	3.78	1.06
	質問 17 この学校の先生のうち、顔と名前が分かる先生の数が増えている。	3.15	1.08
	質問 32 私は部活動やホームルーム行事を怠げないでまじめにやっている。	3.71	0.96
	質問 36 私は先生に説明された授業のマナーを守っている。	3.73	0.90
教師への信頼	質問 1 私はこの学校の先生の言うことが、納得できる	3.49	0.82
	質問 3 私には先生が熱心に指導しているようにみえる。	3.52	0.88
	質問 6 私はこの学校の先生に信頼感を感じる。	3.20	0.86
特別活動への態度	質問 21 私には楽しみにしている学校行事がある。	3.25	1.16
	質問 33 私はこの学校の部活動に誘われれば参加したい。	3.45	1.14
	質問 37 私は部活動やホームルーム行事に楽しさを感じる。	3.49	1.03
不安	質問 22d 私は授業を聞いていても分からないことがよくある。	2.66	1.02
	質問 35d 私はこの学校でやっていけるか不安である。	3.09	1.12
	質問 38d 私は1時間の授業の内容が多くて集中できない。	2.92	0.99
未来	質問 15 私の将来の夢のためにやらなければいけないことがはっきりしている。	3.18	1.22
	質問 34 私はこの学校を卒業したらどのような進路の可能性があるか知っている。	3.38	1.05
その他	質問 2 私は目が合うなどのちょっとしたきっかけから親しくなることがある。	3.10	1.09
	質問 4d 私は同じクラスの人のうち声をかける人を意識して選んでいる。	3.02	0.97
	質問 5 今までとは全く違う人間関係をつくれるので楽しみである。	3.65	0.99
	質問 10d 私には通学が予想よりも大変に感じている。	2.77	1.31
	質問 12 私は同じ係になった人と友達になりたいと思ひ話しかけている。	3.17	1.12
	質問 13 私は新たにとても親しい友達ができる。	3.76	1.08
	質問 14 先生にいつも、自然にあいさつをすることができる。	3.41	1.04
	質問 18 私は黒板に書かれた内容をノートにきちんと写している。	4.27	0.87
	質問 26 私には部活動の見学と一緒にいく友達がいる。	4.05	1.12
	質問 27d 私は無理をして相性の合わない人とは話さない。	2.76	1.08
	質問 28 私は悪い成績を取れば進級できないことがあることを知っている。	4.55	0.66

注：dを付した項目は逆転項目である。

【資料 8 AEFS 9 を構成する下位尺度項目の記述統計】

因子名	N=1091	平均値	標準偏差
関係づくり	質問 13. 私は新たにとても親しい友達ができている。	3.85	0.95
	質問 31. 私は新しい友達と自分が困ったことについて話をする。	3.40	0.97
	質問 2. 私は目が合うなどのちょっとしたきっかけから親しくなることがある。	2.88	1.01
	質問 8d. 私は友達の数はそれほど多くない。	3.13	0.88
	質問 30. 私は新しい友達とテレビの番組についてよく話をする。	3.45	0.99
	質問 20. 私は周りの人たちに話題を合わせていける。	3.51	0.85
	質問 12. 私は同じ係になった人と友達になりたいと思ひ話しかけている。	3.07	0.96
仲間との距離 9	質問 6. 私はこの学校の先生に信頼感を感じる。	2.98	0.88
	質問 3. 私には先生が熱心に指導しているように見える。	3.28	0.90
	質問 1. 私はこの学校の先生の言うことが、納得できる	3.22	0.86
特別活動への態度	質問 37. 私は部活動やホームルーム行事に楽しさを感じる。	3.44	1.04
	質問 32. 私は部活動やホームルーム行事を怠けないでまじめにやっている。	3.53	0.99
	質問 33. 私はこの学校の部活動に誘われれば参加したい。	3.37	1.15
	質問 21. 私には楽しみにしている学校行事がある。	3.20	1.15
教師への信頼	質問 36. 私は先生に説明された授業のマナーを守っている。	3.38	0.83
	質問 18. 私は黒板に書かれた内容をノートにきちんと写している。	3.90	1.02
	質問 11. 私は出された宿題は全部やっている。	3.22	1.20
	質問 16. 私は先生に説明された頭髪や服装等の決まりを守っていける。	3.69	1.01
その他	質問 4d. 私は同じクラスの人のうち声をかける人を意識して選んでいる。	3.04	0.98
	質問 5. 今までとは全く違う人間関係をつくれるので楽しみである。	3.34	0.93
	質問 7. 私は新しい友達と将来のことや夢などについて話をする。	3.06	1.06
	質問 9d. 私は同じクラスの人に話しかけられてもどういいう言い方で答えればよいか迷う時が多い。	3.50	1.06
	質問 10d. 私には通学が予想よりも大変に感じている。	2.79	1.26
	質問 14. 先生にいつも、自然にあいさつをすることができる。	3.17	1.01
	質問 15. 私の将来の夢のためにやらなければいけないことがはっきりしている。	2.99	1.19
	質問 17. この学校の先生のうち、顔と名前が分かる先生の数が増えている。	3.25	1.05
	質問 19. 私は新しい友達と校内のできごとについてよく話をしている	3.57	0.94
	質問 22d. 私は授業を聞いていても分からないことがよくある。	2.26	0.92
	質問 23. 私は友達に自分の成績のことを相談できる。	3.38	0.99
	質問 24d. 私は友達というよりも一人でいる方が気持ちが落ち着く。	3.29	1.03
	質問 25. 教室の近くの席の人が私に話しかけてくれる。	3.64	0.90
	質問 27d. 私は無理をして相性の合わない人とは話さない。	2.60	1.02
	質問 28. 私は悪い成績を取れば進級できないことがあることを知っている。	4.39	0.77
	質問 29. 私の新しい友達と通学経路を話題にしている。	2.83	1.01
	質問 34. 私はこの学校を卒業したらどのような進路の可能性があるか知っている。	3.28	0.98
	質問 35d. 私はこの学校でやっていけるか不安である。	3.11	0.97
質問 38d. 私は 1 時間の授業の内容が多くて集中できない。	2.71	0.90	

